

様式1 役割分担・方向性を定めた事業

平成 18 年 2 月 自主・自立推進プラン実施状況確認シート

分野・分類	協働のまちづくり(地域・住民)	担当部門	建設水道課
事業名	除雪事業		

1. 自主・自立推進プランにおける検討結果

住民地域	役割分担				方向性				実施年度						
	各種団体	企業	行政	広域	廃止	縮小	拡充	継続	~16	17	18	19	20	21	22~
内容	機械除雪で取り残しが出やすい横断歩道部分などの除雪を地域住民に担っていただきます。自ら活動することが困難な場合には、行政と住民が経費を負担し、事業者に委託する「パートナーシップ制」の導入も検討します。														

2. 平成 18 年 2 月 現在の実施状況

(から のうち、該当する項目に 印をつけてください。)

実施済	実施に向けて検討中	未検討	変更予定

* は、役割分担・方向性・実施年度の何れかについて、プランの検討結果から変更する予定の場合です。

3. 平成17年度に実施した内容と課題 (予定どおり実施できなかった場合はその理由)

<p>協働のまちづくりによる除雪事業は、機械除雪では難しい横断歩道部分などの除雪を地域が担う手段として、小型除雪機及び融雪機の購入補助又は無償貸与が、町内会としても取り組みやすく、行政としても段階的整備が可能ことから、町財政に与える影響が少いと思われる。</p> <p>パートナーシップ制の導入は、除雪が管内市町村のトップレベルにある当町において、地域住民に一部とはいえ受益者負担に応じてもらうことは難しいため、排雪の必要性及び排雪の回数・要望が多い、中心市街地の3商店会に絞り込んで検討したい。</p>

4. 今後の方針(関係者協議等)

<p>小型除雪機及び融雪機等の購入補助又は無償貸与については、連合町内会への主旨説明と意向調査を実施し、今年の10月頃までに希望する2町内会程度を募り、平成19年度予算でモデル地区としての実施が可能であるか、企画財政課とも連携を図りながら作業を進めていく。</p> <p>パートナーシップ制の導入による排雪経費の一部負担が可能か、3商店会の役員に事業内容の主旨説明と意向調査を行う。今後は、道州制の導入に伴う権限移譲の検討において、道道の除雪及び排雪を道から町へ権限移譲することが可能か、先進市町村の実施状況と情報収集を行う(H18より奈井江町・浦臼町に移譲予定)。</p>
